

平成23年度版（1年間保管）

保護者様

名張市立百合が丘小学校

校長 手塚 倫生

暴風警報発令時・東海地震警戒宣言等非常時

における児童の登下校と授業の実施について

若葉の候、みなさま方には益々ご清栄のことと存じます。

平素は学校教育活動に格別のご支援ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、台風の季節をひかえ、学校では「台風時における児童の登下校」について、下記のように決めました。また、東海地震警戒宣言時等につきましても、下記のように対応いたしますので、ご承知おきの上、ご協力くださいますようお願いいたします。

記

1 下記時間帯に、

暴風警報が三重県「北中部」または「伊賀」、または「名張市」に発令されている場合

東海地震注意報または警戒宣言が発表されている場合

以下の表のと通りの対応をよろしくお願いいたします。

時刻	警報等発令・解除状況	対応	分団場所の 集合時刻	解除 パターン
7:29	発令されている時	自宅待機		
7:30	継続して発令	自宅待機		
8:59	解除されたとき (給食あり)	10:30登校 3限目から授業	10:00	Aパターン
9:00	継続して発令	自宅待機		
10:59	解除されたとき (給食なし)	13:30登校 5限目から授業	13:00	Bパターン
11:00	発令が解除されても 授業はなし(臨時休業日)	休業日		

Bパターン時は、自宅で昼食を済ませて登校させてください。

A・Bパターン時は、警報等解除後できるだけ速やかに地区委員さんに学校より確認の連絡を入れ、地区連絡網でまわします。また、ホームページにも掲載します。

現時点では、携帯メールは使用しません。(送信不安定のため)

2 始業後に

暴風警報が三重県「北中部」又は「伊賀」、又は「名張市」に発令された場合
東海地震注意報または警戒宣言が発表された場合（非常時は裏面参照）
原則として、すぐに授業をやめて、通学班ごとに担当職員の引率のもとに帰宅させます。

- * 児童が帰宅の際には、地区委員さんを通じて各家庭に連絡をして周知を図りますので、ご予定ください。
- * 各家庭に入れない児童、一人だけで家庭で過ごすことが不安な児童については学校で待機させ、保護者と連絡をとった上で直接引き渡します。

帰宅途中及び帰宅後の児童の安全が懸念される場合は、最も安全な場所に避難させます

3 暴風警報が発令されていない場合の危険状況について

暴風警報が発令されていない場合でも降水量、道路の危険状況などから、登校が危険と判断した時は、学校、PTA本部役員、地区委員さんと連絡を取り合い、校長が決定して地区連絡網を通して連絡します。

下校時、緊急に下校が危険な状況になった場合（雷雨など）は、児童は学校に待機させます。帰宅途中の安全を確認した後、通常どおり徒歩で下校しますので、お迎えは控えてください。長時間にわたる場合は、学校、PTA本部役員、地区委員さんと連絡を取り合い、校長が決定して地区連絡網を通して連絡します。

その他、大雪、路面の凍結等による登校の可否についても、これに準じて措置をとらせていただきます。

4 その他

暴風等災害時に備え、通学路を再点検し、児童の安全確保のためにご配慮をよろしくお願ひします。

学校への問い合わせは、混乱を避けるため、地区委員さんを通じてお願いします。

この文書は、1年間
よく見えるところに
はっておいて下さい。



<非常時（地震時）の帰宅方法（「百合が丘小危機管理マニュアルより 抜粋」>

児童の人数と安全を確認。

児童を体育館（運動場）へ集合させ、下校の注意をする。

- ・可能な限り地区委員さんに学校まで来てもらい教職員と共に下校指導できるようにする。
- ・下校途中に地震の揺れが発生したときの注意を与える。

地区ごとに、教職員・地区委員がついて安全に下校させる。（状況により教職員が引率できない場合もある）

- ・保護者が家にいるかどうかを下校前に確認する。

【例:引渡しカード】

（保護者が家にいない児童は）

- ・図書室で保護者がくるまで待機。

引渡し（カードを使って）

登下校中大きな揺れがあった場合、自宅か学校か近い方に向かう。

下校途中・帰宅後の児童の安全確認は、地区委員さんに協力を要請する。

学 年		組		名 前		
住 所						
保 護 者 前				連 絡 先		
引渡し場所	受 取 人		続柄	備 考（連絡先等）		
学 校						
二次避難場所						
引渡し確認教職員						